

新潟市老人福祉センターいこいの家蛍雪荘 指定管理者事業計画

項目	株式会社関越サービス(選定者)
1. 事業者の概要	代表者 株式会社関越サービス 代表取締役 小川 明彦 設立 昭和54年10月11日 資産 10,000千円 事業内容 ビル並びに各種建築物の清掃並びに管理業務, 介護保険法に定める訪問調査の受託及び要介護認定の申請代行, 介護保険法に基づく居宅介護支援事業, 介護保険法に基づく居宅介護サービス事業ほか 事業実績 新潟市江南区 新潟市亀田あけぼの会館
2. 当該施設の管理運営の基本方針及び管理運営を行う意欲	(1) 基本方針 地域に根ざした“コンパクトで”“機能的な”運営により, 「施設目的」の最大発揮と「業務の効率化」(人員・コスト等の節減)を実現する。 (2) 意欲 老人福祉センターの管理運営については, 30年以上のこの西蒲地区での業務実績と経験を生かし, 地元高齢者の方々が生きがいを持って, 明るく豊かな生活が送れるよう地元企業として積極的に事業展開を行い, 地域住民の方々から愛される施設にしていきたい。
3. 職員研修計画	(1) 職員の配置 本施設に配置され, 多様な業務を担う「総合管理スタッフ」と, 本社所属で頻繁に本施設を訪問して本施設を監督する「総括責任者」で構成される組織体制とします。また, 庶務・企画・維持管理など, 本施設の各種業務に対して本社スタッフが強力にバックアップする体制を確立し, 本事業における「業務の効率化」と「経費の削減」を大幅に実現します。 総括責任者 正社員 1名 事業全般の総括, 自主事業の企画・立案, 広報, 業務の履行確認と評価, 区側との連絡調整(経営全体などについて), 防火管理者 総合管理スタッフ 臨時職員 2名 施設管理リーダー, 施設維持管理, 防災管理, 施設利用受付, 案内, 日常清掃業務, 利用統計, 浴室水質等の衛生管理, 区側との連絡調整(個別業務などについて) (2) 職員の研修計画 本事業がより良いサービスを展開し, 新潟市にとって付加価値の高い施設となるためには, しっかりとした事前計画も大切ですが, 個人それぞれ得手, 不得手があるように, 当社は, 事業計画に適した人材を選定し教育研修計画に基づき, さまざまな市民サービスの付加価値を創り出していく職員を育成していくよう努めます。
4. 機密・個人情報保護の管理能力	個人情報保護法をはじめ, 「新潟市個人情報保護条例」及び「新潟市個人情報保護条例施行規則」に沿った施設運営を徹底します。そのため, 様々な面から利用者の個人情報を保護する取組みを体系的に実施する仕組みを構築します。 なお, 個人情報保護, 特に情報漏洩の防止策については, 施設内の体制を確立するだけでなく, 外部の関連団体・企業までも含めた幅広い対策を講じます。
5. 高齢者への配慮	施設がバリアフリー化されても一人ひとりの理解や心遣いがなければいけないと考えます。利用者・高齢者などに対する正しい理解やちょっとした心遣い, コミュニケーションを大切にします。 ①聞き取りやすい・わかりやすい ②見やすい・わかりやすい ③誰もが参加できるイベントや教室の開催
6. 利用者へのサービスの向上	(1) 利用者へのサービスの向上 ・施設の性格上, 「楽しく, ゆったり, 継続的に」を追求できるサービスを提供します。 ・きめ細かい親切な対応により, リピーターを始め, 初めて来館される利用者にも安心感を与えます。 ・フロント・電話受付担当者の「接客マナー」の研修を徹底しサービスの充実を図ります。 ・お出迎え, お見送りを心がけ, 常にご利用者への感謝の気持ちを表します。 (2) 利用者のニーズの把握と反映 ・いつでも利用者の「声」に耳を傾ける仕組みを構築し, 多様なニーズ対応に努めます。 ・利用者ニーズを広く聞くためのご意見箱を設置します。 ・利用者のアンケートを実施します。 ・利用者に対して積極的に声かけをし, 意見を聞きます。 ・利用者満足度調査を実施します。
7. 衛生管理・安全対策	(1) 衛生管理 県条例の基準に従い適正な衛生維持管理を徹底して行います。 施設管理, 浴槽設備等の衛生管理, 浴槽水の衛生管理, 衛生維持管理記録など (2) 安全対策 ①防犯・②防災・③事故・④その他, 緊急時の対応 ・「自衛消防組織」の編成 ・「緊急連絡網」の整備 ・「緊急時対応マニュアル」の作成と, 研修を通じた積極活用 ・防災訓練の実施 ・防災設備の点検・保守
8. 管理経費削減の取り組み	(1) 支出計画 【収入】計9,110千円(内訳:委託料9,110千円 自主事業収入0円) 【支出】計9,110千円(内訳:人件費3,654千円 管理費4,720千円 事務費36千円 事業費700千円 事務経費0円) (2) 経費削減の具体的な取り組み ・光熱水費の節減 ・リサイクルの積極的な推進 ・内部人材の積極活用 ・物品等の持続的な活用 ・物品等のリース等による使用 ・複数業務の兼任 ・業務(手順)の集積による合理化
9. 健康づくり, 介護予防についての情報収集及び提供	利用者に役立つ「健康づくり」「介護予防」について多様な方法を適切かつ効果的に使い分け, 積極的に必要情報を収集・提供します。
10. 高齢者生きがい推進事業等実施に関する提案	高齢者が, 地域において積極的に社会活動を行えるよう, スポーツ, 文化, 学習, 就労などさまざまな活動への参加機会を拡充し, 生きがいづくりと社会参加を促進します。
11. 併設施設での施設管理における協力体制及び問題点とその対応策	